

生徒の記述（抜粋）

♪インド古典音楽におけるドローン（持続低音）の効果を考えてみよう。

- ア. ドローン（タンブーラ）なし
- イ. ドローン（タンブーラ）あり

アとイを聴き比べて感じたことや、ドローンがあることによる効果を書こう。

- ・ドローンがあることによって、高音が低音に引き立てられていてきれいに聴こえました。
- ・ドローンがあることで、物静かなイメージで1つの空間があるような感じがしました。
- ・ドローンがなしだと単調な感じがしたけど、ありのときは雰囲気みたいのが出ていた。
- ・ドローンがない方はさみしい感じだけど、ドローンがある方は華やかだった。
- ・ドローンがあることによってシタールの音と音の間がつながってなめらかに聴こえる。
- ・ドローンがないのを「平面」とするのなら、あるのは「立体」のようだと思った。そう感じるのは、メロディーを演奏しているシタールの音と、共鳴している部分やズレている部分があるからなのだろうと考えた。
- ・ドローンがないと物足りない気がした。高い音だけだと不安定だし、曲がとらえにくい。ドローンがあると音に厚みが出て、一つの曲になっているなど感じました。
- ・ドローンがあったときはない時に比べて落ち着いた感じがした。
- ・なんだかドローンが音楽を支えている感じがした。
- ・ドローンがあると、音の幅が広がったように感じた。
- ・ドローンがないとつまらなかった。あるとインドっぽいうまく聴こえた。



♪授業記録（旋律を創作して）

- ・インドの音階はなんだか不思議で、蛇が出てきそうだなあと考えた！
- ・始めは慣れない音階でとまどったけれど、楽しく作れて良かった。
- ・リコーダーで旋律を作りました。適当に吹いてみてもインドらしくなったりしてすごかったです。
- ・リコーダーで吹くのが難しかった。次はドローンと合わせてみたいと思った。
- ・他の人の旋律もインドらしく聴こえた。上手でした。
- ・自分で曲を作るのは初めてで、どうつなげればインドっぽくなるか、考えながら吹きながらつくったので、楽しかったです。作曲家の人って、楽しいお仕事なんだなと思いました。
- ・曲を作るのは難しかったけど、自分だけの曲だし、すごく楽しかった。
- ・自分で作った曲を吹きこなせるようにがんばりたいです！
- ・限られた音の中でもいくつかの旋律を作れることが分かった。とっても楽しかった。
- ・2つの音を低くするだけでインドっぽくなるし、自分でも簡単に旋律を作ることができて楽しかった！！
- ・ただ音符を並べるだけではうまく作れないことが分かった。
- ・その音の性質を考えて作らないと曲らしくならないことが分かった。

♪ 創作発表会の記録

●自分の演奏で工夫したところ

《旋律》

- ・一定の速さとリズムで吹くことに気を付けた。
- ・前の人とのつながりを意識した。次の人につなげるところを自然になるように工夫した。
- ・旋律を大きく聴きやすいようにした。
- ・2小節目から3小節目にかけて音を伸ばしたこと。
- ・旋律はリコーダーだけでなくピアノの音も入れた。

《リズム》

- ・リズムに楽器を使いたくさんのパターンを作ったこと。
- ・強拍と弱拍との差を付ける。
- ・リズムでだんだん人数を増やして、強弱に工夫をつけた。
- ・リズムを手だけにしてシンプルな音でまとめた。
- ・拍子の頭の拍を意識してリズムを叩き、他のパートの音を聴き合いながら練習しました。

《ドローン》

- ・あえて2種類の楽器を使って、音色の響きを工夫しました。
- ・ドローンの強弱を付けた。
- ・音を伸ばすペダルを使った。
- ・2つのドローンをずらし、1オクターブ低くしたこと。
- ・リコーダーの人の様子を気にしながらも、リズムを一定に保てるように努めた。
- ・リコーダー（旋律）が入ってきたら少し音量を落とした。

《はじまり方・終わり方》

- ・最初に8拍叩くことでみんなリズムをとりやすく工夫しました。
- ・最後の音を伸ばした。
- ・たくさん繰り返して、音が自然に消えるようにした。

●自分のグループの演奏を終えて

- ・たくさん楽器を使い、とても楽しい演奏をすることができたので良かったです！
- ・拍子をとるのが難しかった。少しずれたかもしれないけど、最後きれいに終わってよかった。
- ・思ったよりもすごく緊張してしまった。
- ・手を叩いてもあまり音が響かなかったので強く叩いてみると少し響きが出たり、少し工夫することでよりいい演奏ができたりと、色々見つけられたので嬉しかったです。
- ・緊張した！けれど、うまくできてよかった。
- ・おもしろい。もう少しうまくできたらいいのに。
- ・ちょっとテンポが速めになっていた気がした。でもインドっぽさが出てきてよかったと思う！
- ・みんな今までやってきたことが、ちゃんとできていたので良かったと思う。
- ・みんなが思っている速さが同じ位だったので合わせやすかった。テンポキープに気を付けてできた。
- ・楽しかったです。またやってみたいです。

●他のグループの演奏を聴いて

- ・とても幻想的な感じがしました。低いメロディが頭に残る演奏だった。
- ・旋律がはっきり聴こえてバランスが良かった。
- ・メロディをピアノで弾いていてすごく新鮮だった。
- ・旋律がソプラノリコーダーとアルトリコーダーが交互になっていてバランスが良かったです。
- ・メロディがなめらかで、4人のつなぎ目がわからないくらいキレイでした。
- ・リズムは速めのテンポだったのに、全体的に落ち着いた雰囲気が出ていた。
- ・テンポがゆったりとして、自分たちとまた違った感じがしてよかった。
- ・リズムが何人かに分かれて叩いていて斬新だった。
- ・リズムがいろんな楽器を使っていて面白く感じた。
- ・カスタネットやボンゴなどのリズムがピアノと混ざって面白かった。
- ・ドローンと手拍子とメロディの音量がちょうどよく合っていて良かった。
- ・ドローンが音階を使っていて、なめらかできれいだった。
- ・ドローンでリコーダーを使っていて、きれいに音がなじんでいてよかった。
- ・ドローンが旋律をすごく引き立てていたと思いました。
- ・ドローンがだんだん大きくなって行って、迫力があってすごかった！
- ・ドローンが不思議な感じだった、前後のドローンを長くして、終わりがゆったりとしていた。
- ・ドローンが不思議な感じで、リズムは強弱がされていて聴きやすかった。旋律は全体的に暗くて、でも優しい感じに聴こえた。
- ・終わり方がカッコよかったなあと思った！
- ・最後がピタッとそろっていて良かった。